



北九州市 道路サポーターだより

道路を愛するみなさんを応援!



第6回 北九州市道路サポーター総会実行委員会(第1回)開催

今年度も、総会に向けて本格的に実行委員会が動きだしました。

7月29日(木)、今年度のサポーター総会開催に向けて、第1回目の実行委員会が開催されました。今年度は、実行委員の皆さんに加え、新しく西部地区の事務局担当「NPO法人里山を考える会」のスタッフが参加し、総会に向けて益々充実した企画や意見が期待される委員会となりました。

まずは、前回の第5回総会を振り返りました。実行委員と事務局スタッフは、イベントの荒川祐二さんの講演会が非常に好評だったことや、グループ別懇談会で参加者から活発な意見が出された事などを確認し、



年を重ねるごとに道路サポーター活動が地域で広がり、活発化していることを実感しました。

このようなサポーター活動の広がりを受けて、実行委員のみなさんは、今年度の総会の内容を一層充実させるべく、グループ別懇談会の班分けの仕方や、イベントについて様々な意見を出し合い、検討が重ねられました。

第6回の総会が、サポーターのみなさんにとって、更に交流を深める場所となり、情報交換や清掃・花植え活動のヒントで溢れる機会となれば、とても素晴らしいですね。

みなさん、どうぞよろしくお願いします！

新規加入団体紹介

平成22年8月までに認定された、新規団体をご紹介します。

区	団体名
門司区	グリーンと仲よしクラブ
	門司港レトロ花の会
	小森江東クリーンクラブ
	丸紅エヌクス株式会社
	フィットネスクラブエスタ門司
小倉北区	小倉のまちづくりを考える会
	日本下水道事業団
	妙の会
	神幸町第三町内会
小倉南区	北九州高速鉄道株式会社

北九州市道路サポーターの認定団体は、現在およそ154団体。
約9,300名の方々が積極的な活動を行っています。



区	団体名
八幡東区	VGすみれ
	花咲く街4丁目穴生
	善定寺通り
	北筑電業(株)
八幡西区	田町舟町クリーンアップサポーター
	きさろく隊
	大谷第2自治会
	一枝長寿会
戸畠区	株式会社ブリヂストン北九州工場
若松区	



活動紹介スナップショット

活動紹介スナップショットは、みなさんの活動を紹介するコーナーです。
(6月~7月のレポートです。)

6月 6日 花咲く街4丁目穴生

平成22年4月に道路センター制度に登録した「花咲く街4丁目穴生」。初めての花植え活動を6月6日に行いました。代表の浦田さんが中心となり、約20名で道路の清掃活動を行い、その後、分担して道路沿いの花壇に花苗を植えました。

花咲く街づくり穴生の吉田さんにも参加して頂き、みんなに花苗活動のやり方を説いていました。みなさん手際良く作業をし、歩道いっぱいきれいな花で溢れました。

活動者&取材スタッフのコメント



「初めての花植え活動だったので、少し不安な部分もあった。」という浦田さん。事前にメンバーに回観板や声かけをしたことで、当日は約20名のメンバーが集まりました。朝早い活動でしたが、みなさん笑顔が溢れ、楽しく清掃活動と花植え活動を行いました。このようにみんなで活動することによって、街がきれいになるとともに、地域の連帯感も今以上に強くなるきっかけになったと感じました。



6月 11金 小倉のまちづくりを考える会

朝8時15分、小倉北区砂津の集合場所には、梅雨時には非常に強い日差しの中、20名を超える皆さんが集まりました。

おそれいのブルゾンで爽やかに決め、バス通りを紫川方面に向かって清掃しました。平和通りを過ぎる辺りから、誰ともなく自然に、駅屋町やバス通りなどに分かれてゴミを拾って歩いておられたのがとても印象的でした。

道路には、繁華街特有のファーストフードの袋やタバコのすいがら、ガムの包み紙や缶・ビン等が落ちており、取材スタッフには、市民としてのモラルを守る大切さを改めて考えさせられる機会となりました。

活動者&取材スタッフのコメント

小倉のまちづくりを考える会の皆さん、異業種多様な企業のベテランとして、小倉のまちを見つめ、まちづくりをけん引してこられた方々の集まりです。

「ただゴミを拾い、まち美化を進めようとするだけでなく、ゴミを拾いながら、まちの様子を見て歩き、どうしたら小倉のまちがより良くなるのか、今のまちの現状をトータルに考えています。」とのメンバーの力強い言葉に、若輩の取材スタッフは、背筋が伸びる思いがしました。



7月 3土 空港小倉東ロータリー会

朝からジメジメとした風が吹く蒸し暑さの中、北九州空港玄関前の花壇に花苗を植える為、空港小倉東ロータリー会の皆さんのが集まりました。皆さんには、事前に「花植えの手順と要領」が書かれたオリジナルの活動マニュアルが配られました。マニュアルには、花植えの穴の深さから、植え方、肥料のやり方、花植え後の清掃まで、とても分かりやすく書かれており、参加者の皆さんほども手際よく作業を進めていました。

参加者の中には小さな男の子がいて、自分からどんどん作業に加わって花植えをする姿がとても可愛くて、印象的でした。

時折小雨が海風に舞い上がるあいにくの天気でしたが、作業を終えた皆さんはとても爽快な笑顔であふれました。

活動者&取材スタッフのコメント

玄関前の歩道には、空き缶やジュースのパック、コンビニの袋等が散乱していました。花植え活動の後、ロータリー会の皆さんでゴミを拾いましたが、北九州の玄関である空港に、ゴミを散らす人がいるのは、情けないと感じました。

ボランティアさん達によってきれいに清掃された歩道や、花で彩られた道路は、北九州に降り立った皆さんへのおもてなしの心そのものです。そして、派手なお出迎えではありませんが、空港を利用する皆さんのが気持ち良い出会いの場所になるに違いありません。



活動者&取材スタッフのコメント

活動をする中の問題点として、「よく花壇の花を勝手に取って持って帰る人がいて、困る。」とおっしゃっていました。しかしメンバーの方は温かい心を持ち、日々清掃、花壇の手入れなどの活動を行っています。このように町内会の人たちが集まり、清掃活動、花苗活動をすることは、単に道路をきれいにし、景観を保つだけではなく、町内会の人たちの絆をつくることになると、と、取材を通して感じました。



7月 17土 ラベンダー地域支援センター

「ラベンダー地域支援センター」は、2008年に開設された、まだ新しい施設です。障害者の近隣との触れ合いと自己啓発を目的として、施設周辺の清掃活動を行っています。

この日も、朝から強い日差しが射し、夏らしい晴天の中、一生懸命清掃活動をしました。周辺は、細い道で車の出入りが多いため、危なくないように、皆で注意しながらの作業でした。

コツコツと一生懸命に、地域がきれいになるように、また、センター利用者のの方達が近隣の皆さんとたくさん触れ合えるように、これからも清掃活動に楽しく無理なく取り組んでいただきたいです。



活動者&取材スタッフのコメント

清掃活動に参加した皆さん、地域と触れ合い、かかわっていくという機会を得ることで、前向きに明るくなつたそうです。清掃活動を通して、道路がきれいになる事や、人と接する喜びを感じる事で、センター利用者の方がどんどん活き活きと輝けるようになれば、とても素適ですね。



7月 25日 1区自治会、1区青々会

梅雨明けした夏空のもと天候にも恵まれ、若松区の1区自治会と1区青々会の約20名が合同で清掃活動と花植え活動を行いました。

若戸大橋の高架下の道路を分担して清掃し、その後花壇に花苗を植えました。今回は2回目の花植え活動ということもあり手際よく花壇の土に堆肥を混ぜ、耕し、花苗を植えました。みなさん、自主的に活動する姿に、街をきれいに保ちたいという強い思いを感じました。



活動者&取材スタッフのコメント

1区自治会の代表の藤島さんは今日の活動に向けて準備をしてきました。日頃からメンバーが自主的に清掃活動、花壇の水やりを行ってくれているので大変助かるとおっしゃっていました。しかし、若戸大橋の真下という立地のため、雨の日でも水やりが必要、また、清掃区間が長いために水やりが大変という悩みもありました。

今は近くの家の水道を借りながら水やりをしています。早く散水栓が設置され、活動が継続的に行えるように藤島さんを中心とした1区自治会、1区青々会のメンバーは、街をきれいにするために今日もまた活動をしています。



活動者&取材スタッフのコメント

7月 23木 新門司海浜グラウンド愛護会

梅雨が明け、夏本番の晴天の下、「新門司海浜グラウンド愛護会」の皆さんのが花植え活動を行いました。あたりは日影が少ないので、夏の太陽がジリジリと射す程の勢いの中、土を耕し、肥料を混ぜ、思い思いに花苗を植えていました。

女性陣が、まず花苗ポットを置いて、どこにどの花を植えようかと思案しながら作業していく様子は、とても楽しそうでした。陽を浴びて大きく育った花が色とりどりに咲きほころぶのが、とても待ち遠しい花植えとなりました。



活動者&取材スタッフのコメント

活動場所は、通行量の多い幹線道路から一本入った脇道の入口。幹線道路に抜ける車が信号待ちをしている横で、ボランティアさん達の自慢の花々が精一杯に咲いています。ボランティアの皆さん達の息もピッタリの作業にも、取材しているスタッフは感心します。まさしく、愛護会のみんなの「愛」がいっぱいでした。Love Love! Clean Road & Beautiful Flower's!



7月 29木 北九州ひまわりの里生活介護事業所門司港「しおかぜ」

門司港レトロ地区の一角にある『生活介護事業所 門司港「しおかぜ」』のボランティアの皆さん、花植え活動と清掃活動を行いました。施設から歩いてすぐの花壇には、可憐な花が咲きほこって、レトロの雰囲気の一層の色を添えていました。

利用者の皆さん、それぞれに清掃や花への肥料やり、水まき等をしました。時折、すぐ横をトロッコ列車「しおかぜ号」が通り過ぎて、活動中の皆さんと乗客の方が手を振り合い、心の交流も出来ました。



活動者&取材スタッフのコメント

ボランティアさんは「私たちがいつもお花に水をやっているのよ」と、とても誇らしげで、笑顔がキラキラしていました。花もそれに答えるように、ニコニコと笑ったように咲いている感じがします。

作業中、地域の方が散歩がてら通り過ぎましたが、多くの方が活動中の皆さんと握手しながら「ここにちは」と元気に声をかけ合っていました。門司港レトロには、たくさんの歴史あふれる魅力的な観光スポットが沢山ありますが、そこに暮らす地域の方との温かい触れ合いに出会うこともあります、門司港レトロの魅力の一つなのです。



花苗ワンポイントアドバイス

雨ニモ…風ニモ…暑サヤ乾燥ニモ負ケズ…に咲かせます!



名称	ポーチュラカ
開花期	1年
花色	6月～10月
花丈	桃・赤・橙・白・黄 20cm

とにかく乾燥に強い植物です。
挿し木で簡単に増やせます。
花は、1日で終わりますが、次々と花を咲かせます。



名称	サルビア
開花期	1年草
花色	5月～11月
花丈	桃・青紫・赤・白 25～40cm

根付くまでは、水やりを良くしますが、株が大きくなると乾燥に強く耐えます。仮に水が切れて葉が巻くときがありますが、すぐに水を与えると元に戻ります。

係長さん、こんにちは!

今年の4月に新しく市役所道路計画課の係長として異動してこられた、北島係長さんをご紹介します。



皆さんと一緒にになって頑張ります

多くの団体の皆さんと触れ合い、サポート制度をもっともっと充実させるべく、日々市の窓口として努めておられます。事務局である2つのNPO法人を引っ張るロープ役として、またサポート制度の縁の下の力持ちとして、これからもますますのご活躍、期待しております!

TOPICS トピックス

ポイ捨てに、祭りの余韻、興ざめ!…。



黒崎の街が祇園山笠で賑わった翌日の7月24日(土)、北九州市道路センター建設局チームが清掃活動を実施しました。

天候は晴れ。黒崎駅前、黒崎商店街周辺を7時から8時までの1時間清掃しました。

建設局チーム以外にも、道路センター登録団体のまつぼっくりの会、宿場通り藤田の2団体も参加しました。

祭りが終った後ということもあり、街中にはゴミが目立ちました。商店街のアーケード沿いや道路には、出店で買って食べた後の容器や空き缶などが多数捨てられていました。

参加者は、ゴミ袋から溢れんばかりのたくさんのゴミを拾って戻ってきました。

活動者&取材スタッフのコメント

祭りが終った翌日の早朝、商店街にはゴミが散乱していて、マナーの悪さが際立っていました。また、少し異様な臭いを放っていましたが、今回の清掃活動で、きれいな商店街の姿を取り戻すことに貢献できたと思います。



ちなみに、同じ日に建設局チームの東部の皆さんによって、今年も北九州の玄関口、北九州空港付近の道路の清掃を行ないました。



新規団体をご紹介いただける方、清掃や花苗・取材などについてのご相談、お問い合わせは…

[東部事務局(門司区、小倉北区、小倉南区)] NPO法人 ふきの会 Tel.(093)511-6700 担当:奥中

[西部事務局(若松区、八幡東区、八幡西区、戸畠区)]

NPO法人 里山を考える会 Tel.(093)622-3100 担当:仲西

まだまだ油断大敵 熱中症!

年を追うごとに暑さが増す昨今、特に今年は全国で熱中症が多発しています。気象庁によると、9月もまだ残暑が厳しいとのこと。サポートの皆さん、活動時には、帽子などの日よけとこまめな水分・塩分の補給をお忘れなく!また、「無理なく、ニコニコ(^O^)、爽快に!」の気持ちで、楽しく活動してくださいね。



ホームページをご覧ください!

●北九州市道路センターのホームページアドレス

<http://www.road-supporter.com/>

北九州市道路センターのホームページは、知りたいことがすぐにわかるような構成とし、活動レポートやニュースなど、「サポートだより」で紹介しきれない情報や各区の認定団体さんを掲載しています。「サポートだより」とともどもご活用ください。

